

第 102 回本郷ふじやま公園古民家歴史部会・歴史探訪

「横浜市南部地域・栄区その 5」

ふじやま公園古民家歴史部会員

長谷川 一郎

平成 27 年 11 月 4 日(水) 「栄図書館前—永林寺ほか」

*集 合：栄図書館前 9 時 50 分厳守同時出発。

(1)行 程： 下記「探訪先」に同じ。

(2)食事場所： 自 由 行 動

(3)探 訪 先： 栄区役所「栄の見どころ」、「栄区歴史散策マップ」などを参考にした。

- ① 永 林 寺： 栄図書館さき右山裾、曹洞宗の寺で、鎌倉郡観音三十三ヶ所観音霊場 6 番。釈迦如来を本尊としている。境内墓地には式物が多く、薬師石仏、六地藏、庚申塔、馬頭観音文字塔などが保存されている。
- ② 神 明 社：公田町 445、桂公田村の鎮守様。
- ③ 梵天 社碑：公田町 198、昔疫病があり、行者の勧めで祀ったという。
- ④ 富士塚山 (1) 猪落とし：公田と岩瀬(今は横浜市栄区と鎌倉市岩瀬)の境界。昔、桂公田と岩瀬の人達が集まって、春は花見などをしたといわれている。猪を追い落とした穴があったが、今は浅くなっている。
(2) 富士講碑：桂公田・岩瀬の人達の名前あり、万延元年(1860)と刻む。
- ⑤ひこしが谷戸横穴古墳群：いつの頃からか、彦しろ某という落ち武者が住み着いていたので、この名がついたという。この谷戸の長沼家の裏山に横穴古墳群がある。
- ⑥荒伯耆(アラハバキ)社： 小さな石祠、縄文時代から東北に多く、足腰を守る神として信仰されていたようだ。
- ⑦公田名主原(現北村)家：公田村の名主の一人。裏山に横穴古墳が 2 基あるが塞がれている。

(栄図書館前に戻り、解散)

歴史探訪
横浜市南部地域・栄区その5

第102回 11月4日(水)

栄図書館～富士塚山～旧公田名主

全行程 : 約4.5km



至大船

至本郷台駅

至金沢

① 永林寺

⑦ 公田旧名主原家
(現北村家)

③ 梵天鎮魂碑

② 新明社

⑥ 荒伯耆社石祠
あらはばぎ

バス移動の場合

「朝日平和台入口」発10:54に乗車
「湘南ハイツ」で下車

※参照2

現在「圏央道」の建設工事のため
残念ながら確認することができません
でした。かつては、この辺に古くから
お住まいの長沼家があり、その裏山に
十数個の横穴古墳があったそうです。
工事完了後復元されるのかもしれま
せん。(未確認情報)



聖仁会病院

公田小学校

※参照1

現在「山」は観光、スポーツの対象と
して存在していますが、古来「山」は
信仰の対象でした。なかでも富士山
(ふじやま)はその最たるものでした。
しかし、当時は誰でもが富士山参りを
することができませんでした。そこで
近場の小高い山を富士山に見立て
て、お参りをするということが、各地
ではやりました。
この富士塚山もそのひとつで、その証
として富士講碑が現在も残っています。

④ 富士塚山
富士講碑
※参照1

⑤ ひこしが谷戸
横穴古墳群
※参照2

工事中

中谷公園

湘南ハイツ
自治会館